

挑戦者たちへ

3年生用 (進路便り⑱)

2020/11/4

進路指導部阿部

① 共通テスト利用入試をうまく使いたい。

共通テスト利用入試をうまく活用してもらいたいのですが、初めての共通テストで平均点を予想することはできても、実際にどうなるかは本番終了までわからない。予想通りの教科科目もあるだろうし、驚くほど高い(低い)平均点の教科科目もあるだろう。地歴公民や理科では平均点が20点以上違えば得点調整が行われるが、例えば日本史Bと数IAで大きく平均点が違ってても得点調整されることはない。5教科7科目を受験する人は一般的に平均化されてそれほど問題はないと思うが、私大の3(2)教科型の共通テスト利用入試では運不運が生まれるだろう。ラッキーかもしれないしアンラッキーかもしれない。これは神のみぞ知ること、今、そんなことをグジグジ考えていても仕方がない。一生懸命頑張ったけど、アンラッキーは当然ある。でも、私大のメイン入試は一般入試(共通テスト利用ではない)。本当にアンラッキーなら、実力は付いているわけで一般入試で合格できるはず、一般入試で合格すれば良い。ただし、ラッキーの可能性もあり、そんな意味でも共通テスト利用入試をうまくつかいたい。

基本的に今、出ている共通テストボーダー得点率は去年のボーダーラインの影響を受けており、共通テストの平均点が下がる予想で調整されている。先ほど説明したように平均点がどうなるかはまったくわからないので、ボーダー得点率の予想は基本的に外れると思ってください。ですが、ボーダー得点率の難易予想に大きな違いはないと思います(例えばA大学が85%でB大学が80%なら、85%は違うかも知れないが、A大学がB大学より5%前後難しいという予想はあまり外れないと考えられる)。ですから共通テスト利用の出願は偏差値ではなく、ボーダー得点率の幅で出願しましょう(2~3%の幅ではなく、5%くらいの幅)。予想ボーダー得点率は来週配布する「栄冠めざしてVOL3」で確認できます。同じ得点率の大学に複数出願してもあまり意味はないし、実践問題を解いた手応えを加味し基本的にはポジティブに出願することを勧めます。

② 78%と22% ?

同じ大学の同じ学部学科を一般入試とセンター利用入試に両方出願して、どちらかだけ合格した人(2019年度)は78%が一般入試、22%がセンター利用入試だったそうです。私大の基本は一般入試だということです(言い換えると一般入試の方が合格しやすいということ、法政大学は昨年までのセンター試験で70点代後半採れている人が一般入試に合格していると説明しています(私も毎年、そんな感じだと思います))。ただし、毎年、センター(共通テスト)だけがうまく行って、その後一般入試が失敗、結果としてセンター(共通テスト)利用入試で合格した大学に進学していく生徒がクラスに5人くらいいます。共通テスト利用入試もチャンスのひとつとして出願してください(お金をいくら使っても良いならいくらでも出願すれば良いですが、昨今の共通テスト利用入試の難化を考えると3校くらいかなと思います)。

③ 国公立の人は4(5)教科型の共通テスト利用入試をうまく使おう

- 4教科型 早稲田(スポ科)、理科大、青学(経済)、学習院(経済)、中央(商など)、明治(理系)、立教(理系)、芝浦工、電機、東農、津田塾、東洋 4
- 5教科型 早稲田(人科など)、学習院(教育、経済)、中央(法)、明治(文系)、立教(文系)、法政、都市大、東京女子、東洋

④ 得意・不得意があり、偏差値に、もの凄く差がある人

誰だって得意不得意はあるから、少しぐらいの偏差値の差(10以内の差)なら気にしないほうが良い。余計なことを考えないで不得意科目をなくす勉強を続けてください。ただし偏差値で15くらい差があるなら併願校(滑り止め校)を考える際に、科目の配点などを加味することを勧めます。

a 英語が伸びなやんでいる文系の人へ

英語が伸びなやんでいる文系の人には厳しい結果になる可能性があります。必死に最後まで英語の勉強を続けてください。皆さんの行きたい私立文系は英語の配点が高い大学ばかりですが、配点が高くない大学も少しはあります。英語の配点が高くない大学を併願校として検討してみてください。

	英語	国語	社(数)
GMARCHの多く	150	100	100
日東駒専のほとんど	100	100	100
明治 文 英米文・現代社会など	100	100	100
明治 情報 コミ・農(食料環境政策)	100	100	100
明治 法 法(全学部のみ)	100	100	100
立教 文 史	200	200	200

立教	社会	現代文化など	100	100	100	
中央	文	社会・心理など	100	100	100	
中央	経済	経済など (統一のみ)	100	100	100	
青山学院	文	日文 (A方式・併用)	(共100)	150	(共100)	
青山学院	文	史 (個別・併用)	(共100)	(共100)	(共100 + 150)	※日史(世史)250/450
青山学院	法	法 (A方式・併用)	(共100)	(共150)	(共50) + 社会総合問題 200	※英 100/500
法政	文	日文 (T方式)	—	100	—	100 (小論文)
早稲田	教育	生涯教育など	50	50	50	
早稲田	人間科学		50	50	50	
駒澤	文	国文 (S方式)	100	200	100	
駒澤	文	歴史 (S方式)	100	100	200	
専修	文	日本文学文化 (D方式)	100	200	100	
國學院	文	得意科目	100	100	100	(高得点を2倍にし判定)
國學院	経済	特色型	100	100	100	(高得点2教科を2倍)
武蔵	社会	社会 (全学部)	(100)	(100)	(100)	英・国・社(数)から2
成城	文芸	国文 (S方式)	100	150	—	

b 英語が伸びなやんでいる理系の人へ (又は理科が伸びなやみ、数学が得意な人)
 理系には英語の配点が少ない大学はいくつもあります。英語が伸びなやんでいるなら併願校は英語の配点を調べましょう。数学理科の勉強がうまくいってれば、青学理工B方式は絶対に受験して欲しい。ただし、毎年、1月末頃になってやっと実力が付いてくる人もいます。諦めないでがんばり続けることが最も重要です。

芝浦、電機、都市、工学院	ほとんど	英語	100	100	100	
青山学院	理工 B方式	(共100)	(共60 + 140)	(共60 + 140)		
青山学院	社会情報 C方式	(共100)	(共100 + 200)	—		※英 100 数 300 だけ
青山学院	社会情報 全学部	150	250	—		
学習院	理	150	150	150		
早稲田	教育	地球科学など	50	50	50	
早稲田	人間科学		50	50	50	
明治	理工	全学部	100	200	100	
明治	総合数理	個別方式	120	200	—	
立教	理	化学など	100	100	150	
東京理科	ビジネスエコノミクス		100	200	—	
法政	理工		150	150	150	
北里	理	化学など	(200)	(200)	300	※ 英・数Ⅱから1
北里	理	生物など (共テ)	100	100	200	
日本女子	理	数物	(100)	100	(100)	※ 英・理から1
東京女子	現代教養	数学	100	(100)	(100)	※ 数・理2から2
津田塾	学芸	数学	100	200	—	

c 日本史・世界史が伸び悩みの文系の人 (又は英語が得意な人)
 法政のT(統一)方式はGMARCHなのに2教科、英国、英数受験です。英語がある程度出来て、日本史(世界史)が伸びなやんでいる人は併願校に入れることを勧めます。ただし日本史・世界史はこれから伸びるばかりだし、私大の問題は前の日に勉強した内容が本番で20点くらい出題されるなんてことは毎年のように耳にします。ですから自分を信じて今の勉強を続けることが基本です。

立教	経済	経済	150	150	100	
	コミュニティ	政策など	200	200	100	
法政	法	国際政治 (T方式)	200	100	—	※社(数)がない
	法	国際政治 (一般)	200	100	100	
	社会	メディア社会 (T方式)	150	100	—	※社(数)がない
青山学院	文	日文 (B方式・併用)	(共100)	(共50 + 100)	—	※社(数)がない
	文	英文 (B方式)	200 + 英語総合問題 200	—	—	※英語のみ
		(C方式)	200	100	—	※社(数)がない
学習院	国際社会・法		150	100	100	
中央	法	国際企業関係法	200	100	100	
	総合政策・国際情報 (文系)		150	100	—	※社(数)がない
	国際情報 (併用)		(共200 + 150)	—	(共100)	※国がない
	総合政策 (併用)		(共200 + 150)	(共100)	(共100)	※現文数社理→200
明治	商	全学部	200	150	100	
成城	経済	経営 (S方式)	160	140	—	※社(数)がない
	文芸・法	など (S方式)	100	100	—	※社(数)がない
成蹊	文	英文	200	150	100	
	経済	(全学部)	400	200	—	※社(数)がない
専修	経営	ビジネス (C方式)	150	100	100	
	文	英語英米文	150 + 50	(共通テストリスニング)	—	※英語だけ